

明石城(明石公園)

小笠原忠真により築城され約400年の歴史を持つ日本100名城のひとつ。国指定重要文化財の異櫓や坤櫓は春と秋の土日祝に月交代で一般公開され、内部では江戸時代中期の町割りを復元した模型を展示。日本の都市公園100選に選ばれ、「武蔵の庭園」を有する明石公園内にあり、ゆっくりと散策できる。

歴代藩主

明石城の雅名「喜春城」を名付けたのは、6代目藩主、松平信之。城内に一里塚や用水路、海岸には防風林などを造成したとも伝えられている。

歴史 のまち

歴史上の人物にも 愛された明石のまち

明石城を中心に城下町として栄えた明石。宮本武蔵が明石の町割りをしたとも伝えられており、万葉の歌人、柿本人麻呂が残した歌の石碑や紫式部が書いた源氏物語に登場する風景など、市内には名だたる歴史上の人物にゆかりのある史跡が多く残されている。そんな往時に思いを馳せ、まちを巡り歩けば明石の奥深さが見えてくる。

中崎公会堂

1911(明治44)年に建築された多目的ホールで、こけら落としには夏目漱石が講演した歴史も。奈良・鎌倉時代の建築様式を取り入れ、木造トラス構造を採用。国登録有形文化財。



船上城跡(船上西公園)

1585(天正13)年、高山右近が城下町と共に築城。船上西公園には、高山右近の説明や当時と現在のイラストマップなどが描かれた案内看板があり、当時の船上城下の様子を楽しめる。

善楽寺(戒光院・円珠院)

戒光院・円珠院の総称で、市内でも歴史のある寺院のひとつ。645年(大化元)に法道仙人によって創建され、戒光院には清盛供養塔、円珠院には宮本武蔵作庭と伝わる枯池式枯山水庭園がある。



明石市立 文化博物館

明石の歴史や文化が学べる博物館。常設展では8つのテーマに分け、明石象の骨格模型や明石原人、明石城、明石の漁業などの資料展示をしている。季節ごとに特別展も開催される。

こんな体験も!

無料で十二単と鎧の着付け体験ができる(入館料は別途必要)。予約制で、月に3回程度開催される。



源氏物語ゆかりの場所

紫式部が書いた世界最古の長編恋愛小説「源氏物語」。明石を舞台とした「明石の巻」に登場する社寺や史跡が今なお残っている。光源氏が展開するラブストーリーに思いを馳せ、実際に訪れてみよう。

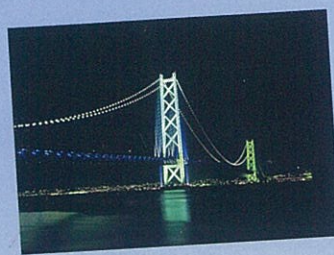


無量光寺と鶯の細道

無量光寺は源氏物語に著されている光源氏が月見をしたと伝わる屋敷。鶯の細道は光源氏が明石の君の住む岡辺の館へ通った道。ロマンスあふれるスポット。

明石海峡大橋

明石海峡に架かる全長3,911mの世界最長の吊り橋。主塔の高さは海面から約300mと見る者を圧倒する。ライトアップされた夜景も必見だ。明石側から眺めれば、海と空と明石海峡大橋の全景が入った大パノラマが目の前に広がる。



大蔵海岸公園・大蔵海岸海水浴場

明石海峡大橋と淡路島を望む解放的な大型公園。バーベキュー施設をはじめフットサルやグラウンド・ゴルフ等が楽しめる人工芝のグラウンドなども整備され、散策だけではなく、いろいろな用途で楽しめる。夏には大蔵海岸海水浴場の海開きが行われ、多くの海水浴客でにぎわう人気スポット。



海峡 のまち

潮風を感じながら 心も体もリフレッシュ

東西に細長く、15.6kmの海岸線を有する明石。海岸沿いには雄大な明石海峡大橋を望む眺望や整備の行き届いた公園などが点在し、のんびりと過ごすことができる。海水浴や海釣り、バーベキューやクルーズなど、アクティビティを楽しむことも。四季を通じて海のレジャーが充実している「海峡のまち」の魅力を感じよう。

ジェノバラインのミニクルーズ

明石と淡路を結ぶ高速船、淡路ジェノバライン。明石港から淡路島の岩屋港を折り返し、明石海峡を往復する約40分の定期航路を活用すれば、ミニクルーズとして楽しめる。



明石港と旧灯台

正式名は旧波門崎燈籠堂。1657年(明暦3)に築かれ、現存する石造りの旧灯台の中では日本最古のもの。市民に愛され続ける貴重な歴史遺産。ドラマのロケ地となったこともある。



浜の散歩道撮影ポイント

A だるま夕日

夕日が見られれば場所を選ばないが、だるま夕日の撮影は西に位置する江井島海岸がおすすめ。10~3月にかけて条件が整えば見ることができる。



B 壁画

浜の散歩道沿いの壁には、明石の歴史と伝説にまつわる壁画が描かれている。

G スタンドアップ パドルを楽しむ風景

マリンスポーツは林崎・松江海岸が盛ん。スタンドアップパドルの様子が見られる。

D 明石海峡大橋 の全景

浜の散歩道からは、明石海峡大橋の全景をきれいに写真に収めることができる。

浜の散歩道

明石川西岸から江井島海岸まで、海岸に沿った約7kmの散歩道。明石海峡と淡路島を望みながら、漁港や観光スポットを巡ることができる。車が通らないのでジョギングやサイクリングにも最適。季節感や心地よい風を感じながら「海峡のまち」を体感しよう。



播磨サイクリングロードとは?

明石市から姫路市までを結ぶ、約35kmのサイクリングロード。浜の散歩道もコースに含まれ、アップダウンが少なく、快適なサイクリングが楽しめる。

